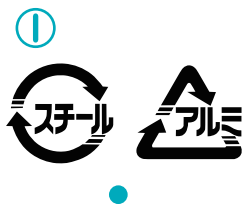


ごみのゆくえとリサイクル

1 次の①～⑦の文の()に当てはまる言葉を○でかこみましょう。各6点(54)

- ① ごみを種類ごとに分けて収集に出すことをごみの(**分別**・**回収**)といいます。
- ② 収集された燃やせるごみは、まず(**再生工場**・**清掃工場**)に運ばれて(**焼やされ**・**細かく砕かれ**),その後(**最終処分場**・**資源化施設**)で、うめ立てられます。
- ③ 容器包装プラスチックや、びん・缶・ペットボトルなどのように、リサイクルできるごみのことを(**資源ごみ**・**素材ごみ**)といいます。
- ④ ごみを減らす3つの活動のことをそれぞれの頭文字をとって(**3R**・**3S**)といいます。
- ⑤ ごみそのものを減らす活動を(**リデュース**・**リユース**・**リサイクル**)といいます。
- ⑥ ものをくり返し使う活動を(**リデュース**・**リユース**・**リサイクル**)といいます。
- ⑦ ごみを資源に変え再利用する活動を(**リデュース**・**リユース**・**リサイクル**)といいます。

2 次の①～④の素材を見分けるためのマークがどのようなものに使われるか、下から合うものを選んで線でつなぎましょう。各5点(20)



3 「ごみが増えると困ること」と「ごみを減らすために出来ること」を1つずつ書きましょう。各13点(26)

ごみが増えると困ること
ごみを減らすために出来ること

